

事業番号	02 04 01	事業改善シート(令和3年度実施事業分)			□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	地域情報化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	DX推進課		
		実施期間	H24 ~	E-mail	dx-promo@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現						
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進		2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保		3-7 先端技術の積極的な活用・導入		

### 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)及び実施内容	【現状】	<p>○未来の長野県を担うICT人材育成の取組や先端技術の活用が広がりつつある。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症対策の観点等から、県民・企業に対して、時間や場所にとらわれない相談対応が求められている。</p>
	【目指す姿】	<p>○長野県DX戦略(令和2年7月策定)に基づき、Society 5.0時代を見据えて、県全域のDXを推進し、長野県を、県民や地場企業に加えて、県外の人や企業にとっても魅力的な地域にすることに資する。</p>
	【実施内容】	<p>○未来の長野県を担うICT人材の育成を支援するため、若年層向けのアプリケーションコンテスト及びハッカソンを大学、民間企業等と連携して開催。</p> <p>○県民・企業が、時間や場所にとらわれず相談できるよう、県ホームページにおいて相談問合せを行うチャットボットを構築・運用。</p>

指標の状況及び目標値 [ノ:改善、バ:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	各地域で活動する取組と連携したイベント延べ参加者数	人	-	-	—	935	—	450	達成
2	NaganoFledge延べ参加者数	人	-	-	—	1,841	—	1,500	達成
3	デジタル相談窓口利用件数	件	-	-	—	11,879	—	3,650	達成
4									
5									

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
前年度繰越額	0	0	0
当初予算額	2,657	90,485	33,801
補正予算額	9,164	12,479	29,384
合計(A)	11,821	102,964	63,185
うち一般財源	2,398	14,522	27,227
決算額(B)	10,693	90,995	47,968
職員数(人)	7.0	7.0	7.0

成果指標及び目標値の設定理由	1,2.各地域で活動する取組と連携したイベント延べ参加者数及びNagano Fledgeの延べ参加者数。 3.デジタル相談窓口の利用件数を設定。
達成状況の分析	1.イベントホームページやSNSでの情報発信による広報を強化した結果、目標を上回る参加者数を獲得した。 2.新型コロナウイルス感染症対策の観点から、オンライン開催を行った結果、場所に依らず参加しやすくなり、目標を上回る参加者数を獲得した。 3.公式ホームページのトップページ等、多くのユーザーの目に留まる箇所に導線を設置した結果、目標を上回る件数を獲得した。

主な取組	<p>関係部局と連携して、長野県DX戦略の具体化を加速化するため以下の取組を実施。</p> <p>✓ DX推進体制強化 DX推進体制強化のため、ICTに関する最新かつ専門的な知識を有する調査会社等から助言 ・調査会社等からの助言・指導業務を委託</p> <p>✓ デジタル人材の育成・誘致 多様なIT人材の育成・誘致のため、デジタルを活用した新事業創出を目指す人材が県内各地から参加できる機会を提供するとともに、その取組を全国に発信。 ・デジタル人材育成応援イベント「Nagano Fledge」の開催 -IT関連のセミナー・勉強会等をつないだ産学官連携イベントを複数回実施 -1年間の取組の成果発表等を行う総括イベントを実施</p> <p>✓ デジタル相談窓口構築・運用 県民や企業が、時間や場所にとらわれず県に相談できる環境を整備するため、デジタル技術を活用したAIを活用した相談窓口を開設。 ・県ホームページにおいて、AIを活用した相談チャットボットの構築・運用</p>
------	--

### 2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	1,2.DXを推進するデジタル人材は依然として不足しており、デジタル人材の更なる育成及び県外からの誘致が必要。 3.生活スタイルの多様化や新型コロナウイルス感染症対策の観点から、引き続き時間や場所にとらわれない相談対応が必要。 行政事務のみならず、県民生活分野での小規模自治体も含めた情報システムの共同利用等の検討が必要。	引き続き、県内デジタル人材の育成及び県外からデジタル人材の呼び込みのため、創造的な活動を幅広く実施している者同士が互いに連携し刺激を与え合うような機会を提供。 引き続き、時間や場所にとらわれず相談が可能なチャットボットを運用するとともに、対象となる相談業務を拡大。 県民生活分野における小規模自治体も含めた情報システムの共同利用等を推進するため、長野県先端技術活用推進協議会等の取組を拡大。

事業番号 02 04 01 細事業一覧 (令和3年度実施事業分) 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	地域情報化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	DX推進課
-----	------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	DX推進体制強化事業	0 千円	0 千円	6,600 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	デジタルに関する専門人材を有する調査会社等からの助言・指導業務	委託	ICTに関する最新かつ専門的な知識を有する調査会社等から助言・指導を受け、専門性の高い職員を育成	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	デジタル相談窓口構築・運用事業	0 千円	0 千円	539 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	デジタル相談窓口構築・運用事業	委託	県民及び企業に対して、時間や場所にとらわれない相談対応を行うため、必要なシステムの構築及び運用	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	デジタル人材育成・誘致事業	0 千円	0 千円	11,149 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	デジタル人材育成応援イベント開催事業	委託	各地域で活動するIT関連の人材育成団体が相互連携できる機会の提供及びデジタル人材育成応援イベント「Nagano Fledge」を開催	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
4	先端技術活用推進事業	1,051 千円	1,175 千円	296 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	先端技術活用推進経費	直接	職員の旅費、事務消耗品等	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
5	自治体行政スマートプロジェクト事業	0 千円	0 千円	29,384 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	自治体行政スマートプロジェクト事業	直接委託	AI・RPAの共同導入による定型作業の自動化など、ICTを活用した効率的な業務の仕組みを構築するため、市町と共同で、各団体間の業務プロセスの標準化を実証	